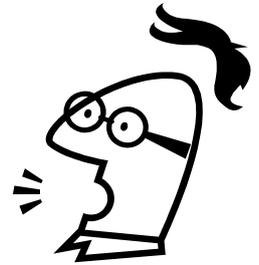




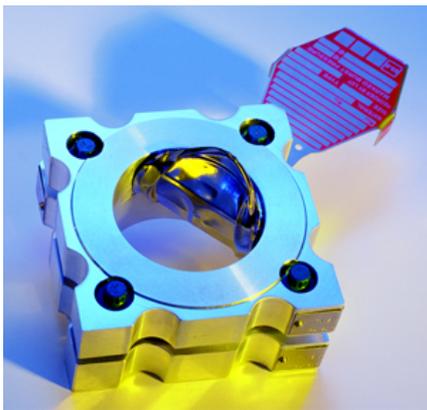
その破裂板の設定圧、 容器の設計圧を超えていませんか？

■ ご存知でしたか？

平成15年4月30日付の改正圧力容器構造規格により、破裂板の設定破裂圧力の解釈が変わってきています。(注1) 各都道府県の監督官庁により、認識の違いがあります。



旧規格では、破裂板の設定圧力は、公差の上限値を含んだ値が最高使用圧力の110%を超えなければよいとされていました。



■ 新規格では…

破裂板の設定圧は、許容公差を含んだ値が容器の最高使用圧力を超えてはいけなくと解釈されるようになっていきます。

(注2) 詳細は、各都道府県の監督官庁にご確認ください。

ご使用の容器の最高使用圧力および破裂板の破裂設定圧の再確認をお奨め致します。

■ BS&B がお手伝い致します！

新規格に対応する破裂圧力設定や、適正なディスク型式のご相談などに応じます。



BS&B セイフティ・システムズ株式会社

URL : www.bsb-systems.co.jp

E-mail : information@bsb-systems.co.jp

東日本営業部 〒221-0022
横浜市神奈川区守屋町 3-9-13 TVPビル
Tel : 045-450-1272 Fax : 045-451-3061

西日本営業部 〒532-0011
大阪市淀川区西中島 3-16-6 三好第2ビル
Tel : 06-6100-0261 Fax : 06-6885-0152